

安全データシート

国際連合GHSに拠る

VITA VM LC WINDOW

加工された日付: 03.03.2017

製品コード: 264-UN

ページ 1 の 7

1 化学品及び会社情報

製品識別名

VITA VM LC WINDOW

物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

用途

実験試薬として使用

安全データシート作成者の詳細

会社名称:	VITA Zahnfabrik H. Rauter GmbH & Co. KG	
郵便私書箱:	1338 79704 Bad Säckingen	
電話番号:	+49(0)7761-562-0	F A X 番号: +49(0)7761-562-299
電子メール:	info@vita-zahnfabrik.com	
インターネット:	www.vita-zahnfabrik.com	
警察署・消防署への非常電話番号:	+49-(0)761-19240	

詳しい情報

medical device

2 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.6)

危険有害性カテゴリー:

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 眼の刺激. 2

水生環境有害性: 水生環境慢性有毒性 3

危険有害性情報:

強い眼刺激。

長期的影響により水生生物に有害。

ラベル要素

国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.6)

注意喚起語: 注意

危険有害絵文字:



危険有害性情報

H319	強い眼刺激。
H412	長期的影響により水生生物に有害。

危険の予防

P273	環境への放出を避けること。
P280	保護手袋および保護眼鏡 / 保護面を着用すること。
P305+P351+P338	眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用してい て容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P337+P313	眼の刺激が続く場合: 医師の診断/ 手当てを受けること。

安全データシート

国際連合GHSに拠る

VITA VM LC WINDOW

加工された日付: 03.03.2017

製品コード: 264-UN

ページ 2 の 7

他の危険有害性

情報は何もない。

3 組成及び成分情報

混合物

危険有害成分

CAS番号	化学名	数量
	GHS 分類	
72869-86-4	7,7,9-Trimethyl-4,13-dioxo-3,14-dioxo-5,12-diaza-hexadecan-1,16-diol-dimethacrylat (mixture of isomers)	30 - < 35 %
	Aquatic Chronic 3; H412	
94108-97-1	Ditrimethylolpropane Tetraacrylate	10 - < 15 %
	Eye Irrit. 2, Aquatic Chronic 2; H319 H411	
2867-47-2	2-dimethylaminoethyl methacrylate	< 1 %
	Acute Tox. 4, Acute Tox. 4, Skin Irrit. 2, Eye Irrit. 2, Skin Sens. 1; H302 H312 H315 H319 H317	

HおよびEUH条項の表記: 16章を参照すること。

4 応急措置

必要な応急手当の記述

吸い込んだ後に

新鮮な空気を入れること。呼吸困難または呼吸停止のときは、人工呼吸を開始すること。医師の処置を必要とする。

皮膚に付着した後に

皮膚に触れた場合、直ちに多量の水がつけっけんで洗い流すこと。汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。

目に付着した後に

眼に触れたときは、眼を開けた状態で、長時間、眼を水で洗浄し、直ちに眼科医の診察を受けること。

嚥下後

直ちに口をすすぎ、たくさん水を飲むこと。

最も重要な症状および作用、急性および後発性

情報は何もない。

緊急治療および特別処置が必要な兆候

症状に応じて処置すること。

5 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

消火対策を、周辺地域に適合するよう調整すること。

物質または混合物特有の危険有害性

発火性ではない。

消防士のための事前注意事項

火災の場合: 自給式呼吸器具を着用すること。

安全データシート

国際連合GHSに拠る

VITA VM LC WINDOW

加工された日付: 03.03.2017

製品コード: 264-UN

ページ 3 の 7

追加の指摘

ガス/蒸気/霧は、水を霧状に噴射して沈降させること。汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させないこと。

6 漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

十分に換気すること。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。皮膚、眼、衣服との接触を避けること。個人用の保護具を使用すること。

環境に対する予防措置

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。

封じ込めおよび浄化方法と機材

機械で拾い上げること。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

他のセクションを参照

安全取扱い: 参照箇所 節 7

個人用保護具: 参照箇所 節 8

廃棄物処理: 参照箇所 節 13

7 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱いのための予防措置

安全取扱い注意事項

特別な予防措置は必要ではない。

火災および爆発防護に関するアドバイス

特別な防火対策は、必要ではない。

配合禁忌等、安全な保管条件

倉庫と容器の需要

容器は、密閉した状態を保つこと。

保管時の物質同士の両立性に関する情報

特別な予防措置は必要ではない。

8 ばく露防止及び保護措置

管理パラメーター

曝露防止



保護・衛生対策

汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。作業時には、飲食をしてはならない。

眼/顔面用の保護具

適切な眼の保護: ゴーグル。

手の保護具

化学物質を取り扱う際には、4桁の検査番号を含むCE表示のついた化学物質用保護手袋に限り、着用しなけ

安全データシート

国際連合GHSに拠る

VITA VM LC WINDOW

加工された日付: 03.03.2017

製品コード: 264-UN

ページ 4 の 7

ればならない。化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならぬ。前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。推奨される手袋製品 Dermatril P 破過時間 (最大着用時間) 30 min NBR (ニトリルゴム)

皮膚の保護

適切な保護衣を着用すること。

呼吸器の保護

高濃度の箇所では、十分な換気と局所排気を行うこと。職場の技術上の換気

9 物理的及び化学的性質

基礎物理および化学特性の情報

物質の状態:

色:

臭い: 特異臭

試験方法

pH値: 確定されていない

状態の変化

融点: 確定されていない

沸点, 初留点及び沸騰範囲: 251 °C

引火点: > 250 °C

引火性

固体: 確定されていない

ガス: 非該当

爆発下限: 確定されていない

爆発上限: 確定されていない

自然発火温度

固体: 確定されていない

ガス: 非該当

分解温度: 確定されていない

酸化特性

しない 燃焼を促す。

蒸気圧: <=1100 hPa
(で 50 °C)

密度: 確定されていない

水溶性: いいえ

溶媒に対する溶解性

確定されていない

水分係数: 確定されていない

蒸気密度: 確定されていない

蒸発速度: 確定されていない

その他の情報

固形分濃度: 98,5 %

安全データシート

国際連合GHSに拠る

VITA VM LC WINDOW

加工された日付: 03.03.2017

製品コード: 264-UN

ページ 5 の 7

10 安定性及び反応性

反応性

規定に従って取扱い及び貯蔵される場合、有害反応はない。

化学的安定性

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

危険有害反応性の可能性

知られた有害反応はない。

避けるべき条件

(一つも、何も、誰も)・・・ない/(一つも、何も、誰も)・・・ない

不適合物質

情報は何もない。

危険有害性のある分解生成物

既に知られた有害分解製品はない。

11 有害性情報

毒性情報

急性毒性

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

CAS番号	化学名				
	曝露の経路	投与量	種	源泉、出典	方法
2867-47-2	2-dimethylaminoethyl methacrylate				
	経口の	急性毒性の推定 500 mg/kg			
	皮膚の	急性毒性の推定 1100 mg/kg			

刺激性及び腐食性

強い眼刺激。

皮膚腐食性/刺激性: 入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

感作性影響

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

特定標的臓器毒性 (単回曝露)

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

特定標的臓器毒性 (反復曝露)

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

吸引性呼吸器有害性

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

テストに関するその他のインフォメーション

この混合物はEC指令No 1272/2008 [CLP]において、危険性を有すると評価される。

安全データシート

国際連合GHSに拠る

VITA VM LC WINDOW

加工された日付: 03.03.2017

製品コード: 264-UN

ページ 6 の 7

12 環境影響情報

毒性

水中生物に対して有害であり、自然水系の中で長期的に有害な影響を及ぼし得る。

残留性と分解性

その製品は、検査されなかった。

生物蓄積性

その製品は、検査されなかった。

土壌中の移動度

その製品は、検査されなかった。

他の有害影響

情報は何もない。

詳しい情報

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法**廃棄の勧告**

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

汚染した包装

汚染された包装は、物質そのものと同様に扱うこと。EAK/AVVによる廃棄物コード及び廃棄物名称

14 輸送上の注意

海上輸送 (IMDG)

UN番号: No dangerous good in sense of this transport regulation.

正式の国連輸送名: No dangerous good in sense of this transport regulation.

輸送における危険有害性クラス: No dangerous good in sense of this transport regulation.

包装等級 (P G): No dangerous good in sense of this transport regulation.

空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)

UN番号: No dangerous good in sense of this transport regulation.

正式の国連輸送名: No dangerous good in sense of this transport regulation.

輸送における危険有害性クラス: No dangerous good in sense of this transport regulation.

包装等級 (P G): No dangerous good in sense of this transport regulation.

環境危険有害性

環境に有害である: いいえ

使用者のための特別な予防措置

情報は何もない。

MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

非該当

15 適用法令

物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

安全データシート

国際連合GHSに拠る

VITA VM LC WINDOW

加工された日付: 03.03.2017

製品コード: 264-UN

ページ 7 の 7

国内規定情報

従業制限:	若年層への従業制限に注意する。
水汚染クラス (ドイツ):	3 - 強い水質汚染力
皮膚吸収/感作:	アレルギー性過敏反応を起こします。

16 その他の情報

略称と頭字語の説明

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route
(European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service

LC50: Lethal concentration, 50%

LD50: Lethal dose, 50%

HおよびEUH条項の表記(番号および全文)

H302	飲み込むと有害。
H312	皮膚に接触すると有害。
H315	皮膚刺激。
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H319	強い眼刺激。
H411	長期的影響により水生生物に毒性。
H412	長期的影響により水生生物に有害。